

【令和3年度】倉敷市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金 充当額(円)	事業期間		事業の実績	事業の効果	担当課
					事業開始	事業完了			
1	子育て施設感染防止対策事業	子育て関連施設での感染防止対策として、運営に必要な手指消毒液やマスク等の購入、児童クラブでの相談支援をオンラインで実施するための機器等の整備にかかる経費の一部を助成する。	97,951,333	25,225,333	R3.4.1	R4.3.31	子育て関連施設での感染症拡大防止を図るため、手指消毒液等の消耗品の購入やオンライン相談等に用いる通信機器等の購入に要した経費などについて、助成を行った。	各施設で感染症リスクの低減が図られるとともに、サービス提供の継続にも繋がった。	子育て支援課 保育・幼稚園課
2	保育施設等感染防止対策事業	保育園・児童館等での感染防止対策として、運営に必要な手指消毒液やマスク等を購入する経費の一部助成等を行う。	61,442,525	30,743,525	R3.4.1	R4.3.31	児童館(6館)の感染症対策消耗品等を購入した。公立保育所等20園において感染症対策に必要な消耗品を購入するとともに、民間保育所等134園に対して感染症対策に必要な消耗品の購入費用等を助成した。	感染症対策を徹底し、感染リスクの低減を図ることができた。各施設における感染症対策を実施又は支援することで、感染リスクの低減及び保育サービス提供の継続が図られた。	子育て支援課 保育・幼稚園課
3	障害福祉サービス等事業者等に対するサービス継続支援事業	障害福祉サービスは、コロナ禍においても、利用者やその家族の生活を継続するうえで欠かせないものであるため、新型コロナウイルス患者等が発生した障害福祉サービス事業所等を支援することで、サービスの継続提供を支援する。	2,082,000	798,000	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染者等が発生した障がい福祉サービス事業所等13か所において、サービスの継続に必要な経費(人件費・衛生用品等の消耗品費など)を補助金として交付した。	補助金を交付することにより、サービスの継続提供を下支えができた。	障がい福祉課
4	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業	特別支援学校の通学バスの定員減(バス増便)により、感染拡大防止と学習機会の確保を図る。	21,769,110	10,885,110	R3.4.1	R4.3.31	倉敷支援学校の送迎用スクールバスの乗車率を低減し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、スクールバスを3台増便した。	倉敷支援学校では、バスの運行台数を増便することで1台あたりに乗車する児童生徒人数の少人数化を行い、感染リスクを抑えることができた。	学事課
5	災害備蓄品整備事業	台風等で避難所を開設する際に、密になることが予測されることから、感染症拡大防止対策として、手指消毒液やパーティションテント等を配置する。	11,661,653	11,661,653	R3.4.9	R4.3.30	不特定多数の市民が集まる避難所での新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、飛沫防止パーテーション 作成用品等を整備した。 ・飛散防止パーテーション用ビニールシート 20本 ・飛散防止パーテーション用園芸支柱 100本 不特定多数の市民が集まる避難所での新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、避難所用ルームテントや飛沫ガードセットを整備した。 ・避難所用ルームテント1,000張 ・飛沫ガードセット 100セット	不特定多数が利用する避難所において、感染予防に資する設備を設置することにより、感染症の拡大防止を図ることで、市民の安全、安心につなげることができた。	防災推進課
6	修学旅行誘致事業	コロナ禍で打撃を受けた観光関連事業者の支援等を目的に、海外・遠方から行先変更を検討する修学旅行を呼び込むため、修学旅行にかかる経費の一部(宿泊生徒1人あたり2,000円)を助成する。	23,586,610	23,586,610	R3.4.1	R4.3.31	助成事業者数 48事業者 利用学校数 120校 宿泊児童生徒数 11,741人	団体旅行が低調な中、修学旅行を効果的に誘致することが出来た。	観光課
7	観光誘客事業	コロナ禍で打撃を受けた観光関連事業者の支援等を目的に、プレGOTOキャンペーン後に切れ目ない観光客誘致を図るため、宿泊クーポンの発行や周遊型バス旅行商品の造成支援を行う。	10,175,000	10,175,000	R3.10.22	R4.3.31	高梁川流域宿泊割引 5,000円クーポン 1,455枚発行 高梁川流域圏内周遊型バス旅行補助金 550,000円	宿泊割引クーポンの発行で、個人旅行客の倉敷市や流域市町への宿泊と周遊を促進し、バス旅行補助金では団体旅行の周遊を促進できた。	観光課
8	救急搬送体制確保事業	感染患者等の救急搬送時における救急隊員の感染防止を目的に、N95マスク等の感染防止用消耗品を購入する	23,131,414	12,621,414	R3.7.20	R4.3.24	救急現場及び救急車内等における新型コロナウイルス感染予防を目的として、感染防止衣、高機能マスク(N95マスク)、ディスポ手袋、シューズカバー等を購入した。 ・感染防止衣 5,000着 ・高機能マスク(N95マスク) 71,000枚 ・ディスポ手袋 2,000箱 ・シューズカバー 57,000枚 等 救急講習会用にペーパータオル等を購入した。 ・ペーパータオル 8,000枚 等	救急隊員及び講習関係者の感染防止に寄与した。	消防総務課 警防課
9	各種相談・申請支援窓口開設等事業	コロナ禍で打撃を受けた事業者の支援を目的に、事業者が雇用・事業の維持や国等が行う支援策の活用を相談するための窓口を開設・運営する。また、新型コロナウイルス対策取組宣言の運営を行う。	57,450,000	57,450,000	R3.4.1	R4.3.25	新型コロナウイルス感染症拡大による操業停止等の影響を受けた中小企業が行う雇用調整助成金や小学校休業等対応助成金等の各種申請について、企業や労働者からの相談、支援を行うため、社会保険労務士による相談窓口を設置した。 ・社会保険労務士相談 147時間(@5,500円/H) 前年度に引き続き、市内事業者に対する景況調査を2か月に1回実施した。さらに「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の普及も引き続き進め、昨年度の1,459店から2,696店増加し、4,155店となった。	操業停止等の影響を受けた企業や臨時休業した小学校等に通う子どもの保護者である労働者に対して、専門家による相談、支援の場を提供することにより、雇用調整助成金や小学校休業等助成金等へのスムーズな申請手続きにつなげることができた。景況調査の実施により事業者の状況を把握し、今後の施策の参考にすることができた。また、前年度に引き続き、取組宣言店の普及を進めることで、感染防止対策を促進し、かつ「見える化」することで、市民や観光客が利用する際の安心を提供することができた。	労働政策課 事業継続支援室

【令和3年度】倉敷市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金 充当額(円)	事業期間		事業の実績	事業の効果	担当課
					事業開始	事業完了			
10	「新しい生活様式」普及啓発事業	市と商工会議所が示した感染防止対策(感染症対策への取組宣言)を行っている事業者が行う、事業所の感染防止対策を講じるために要した経費の一部(上限10万円)を助成。	157,259,000	157,259,000	R3.4.1	R4.3.25	「新型コロナウイルス対策取組宣言」の普及促進をさらに図るため、取組宣言に係る感染予防対策経費の一部について、2,027の市内事業者に補助金を交付した。	補助金の交付により取組宣言店の普及がさらに進み、市内事業者の感染防止対策を促進することができた。	事業継続支援室
11	立ち上がろう!「まち活」応援事業	コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を目的に、事業者グループや商工団体が行う、感染症対策を講じたうえで販売促進や消費喚起事業に要する経費の一部を助成する。	3,495,000	3,495,000	R3.4.1	R4.3.31	補助金申請件数 事業者連携型:4件 商工団体先導型:1件	補助事業は全て、対策に注意しながら無事感染者を出すことなく開催され、ポストコロナ・ウィズコロナに向けたイベント開催の経験、事業者間の新たな連携を生むことができた。	事業継続支援室
12	買って応援!「made in くらしき」応援事業	製造・販売元が市内である商品の流通拡大を図るため、製造事業者と卸・小売事業者をマッチングし、連携して実施した販売促進等に要した経費の一部を助成する。	73,329,542	73,329,542	R3.4.1	R4.3.31	第1弾:令和3年10月1日~11月30日、第2弾 令和4年1月8日~2月28日の年2回、応援キャンペーンを実施した。 実施店舗:14事業者157店舗(うち市内49店)が参加 販売された応援商品:のべ132事業者1,519点	小売店での取り扱いのあった市内製造事業者からは「多くの飲食店との取引が減る中で小売店との新たな取引先が増え販路が開拓できた。」などの声が聞かれ市内製造事業者の支援につなげることができた。	事業継続支援室
13	「倉敷観光プレミアムクーポン」旅行商品造成支援事業	コロナ禍で減少した観光客を呼び込むため、市内への旅行商品を造成する旅行会社を通して、旅行商品を利用した旅行者へ、市内飲食店や土産物屋で使えるプレミアム付クーポン券発行する。(春から秋)また、ワクチン接種済証やPCR検査陰性を示す結果証明等を提示して宿泊した人に対し、市内観光地周辺の飲食店や土産物店で使えるクーポン券を配布する。(冬)	783,405	783,405	R3.7.1	R4.3.31	販売実績2,131枚 利用可能店舗270店	落ち込んだ地域経済の回復の一助とすることができた。	観光課
14	岡山デスティネーションキャンペーン等と連携した観光客誘致推進事業	コロナ禍で落ち込んだ観光客を呼び込むため、JRが実施する岡山デスティネーションキャンペーン等と連携した広報等を実施する。	30,000,000	30,000,000	R3.4.1	R4.3.31	JR・ANA・JALと連携し、それぞれの資源を活かした事業を実施した。	岡山DCを契機として、コロナ禍で落ち込んだ観光客数を回復させるため、連携事業者のスケールメリット活かした観光誘客事業を実施することができた。	観光課
15	ぼっけえお得な「倉敷みらい旅」事業	コロナ禍で減少した宿泊客を呼び込むため、宿泊施設に前売り宿泊割引プランを販売してもらい、宿泊費の割引分について助成する。 各宿泊施設が造成した割引プラン(市民等40%割引、市外35%割引)の割引分に対して助成。	28,731,084	28,731,084	R3.4.1	R4.3.31	■販売期間 令和3年4月1日~9月30日 販売実績 11,031人 参加施設 38施設	感染再拡大の状況下でも、宿泊事業者の収入確保の一助となった。 市民・または市内事業者への割引率を引き上げたことで、マイクロツーリズムの促進に寄与した。	観光課
16	事業継続特別支援金交付事業	中小企業者の事業継続を支援するため、奨励金を給付する。 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が前年もしくは前々年同期比で3割以上減少している事業者の事業継続を支援。 法人:20万円、個人事業主:10万円	836,201,021	836,201,021	R3.7.8	R4.1.11	倉敷市独自の支援金を5,484の市内事業者に給付した。	県の時短要請協力金及び大規模集客施設協力金の支給対象にならない市内事業者に対し、支援金を給付することにより、広く市内事業者の事業継続を支え、地域経済の下支えに繋げることができた。	事業継続支援室
17	証明書交付窓口へのキャッシュレス決済等導入事業	市庁舎での感染拡大防止対策として、市民との接触が多い住民票等の証明発行窓口へキャッシュレス決済対応レジを導入する。	22,135,986	22,135,986	R3.12.10	R4.3.31	窓口における接触機会を削減することで新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、キャッシュレス決済対応レジシステムを導入した。 ・レジ及び決済用端末 14台	現金受渡しの頻度を削減することにより、感染リスクを軽減し、市民の安全・安心につなげることができた。	市民課・税制課
18	オンライン学習環境整備事業	家族の感染などに伴い、出席停止となった児童生徒が家庭でも授業を受けることができるよう、授業を録画・配信する環境を整える。	8,615,200	6,953,200	R3.9.28	R4.1.21	「児童生徒自身または家族の新型コロナウイルス感染等により通学が困難になった場合」に、子どもたちが家庭でも学習を継続することができるよう、オンラインで授業配信を行うための機器を購入した。 ・Webカメラ・マイク 300セット(全校3セット配置)  追加分として、各校5学級に1セットとするため追加購入した。 ・Webカメラ・マイク 180セット	自身または家族の感染により通学ができない児童生徒のうち、希望する場合には、学校から授業をストリーミング配信することができた。 また、朝礼や集会などを各教室へ配信することで、密になる状況を回避することができた。	情報学習センター
19	幼稚園の感染症対策支援事業	市立幼稚園での感染防止対策として、運営に必要な手指消毒液やマスク等を購入する経費。	11,276,558	5,638,558	R3.7.1	R4.2.15	公立幼稚園における感染症対策物品を購入した。 アルコール、手洗いせっけん液、除菌シート、使い捨て手袋等	幼稚園での感染症の拡大防止のために活用できた。	保健体育課

【令和3年度】倉敷市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金 充当額(円)	事業期間		事業の実績	事業の効果	担当課
					事業開始	事業完了			
20	公共施設感染症対策事業	不特定多数の市民が集まる庁舎等の市所有公共施設での新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、手指消毒液や飛沫防止パネル、検温装置等の購入や網戸設置等の修繕を実施する。	66,501,208	66,501,208	R3.5.13	R4.3.31	本庁舎や市関連施設など、不特定多数が利用する施設において、感染症拡大防止対策として、飛沫防止パネルの設置、加湿空気清浄機の導入、トイレ手洗いの自動水洗化などを行った。 市庁舎 ・手指消毒液 2,100ℓ(420本) ・加湿空気清浄機 1台 ・タブレット型サーマルカメラ 26台 ・窓口用飛沫防止パネル 197枚 ・手洗器自動水栓 157箇所 教育関連施設 ・書籍用除菌装置 7台 ・手洗器自動水栓 20台 ・擦り込み式手指消毒剤 7500 ・除菌消臭器カートリッジ 50個 ・飛沫防止パネル 5枚 ・体温測定器 8台 ・二酸化炭素測定器 8台 その他市関連施設 ・飛沫防止パネル 256枚 ・手洗器自動水栓 32施設 ・体温測定器 63台 ・加湿空気清浄機 72台	不特定多数が利用する施設において、感染予防に資する設備を設置することにより、感染症の拡大防止を図ることで、市民の安全、安心につなげることができた。	各施設所管課
21	安心して過ごせる観光地づくり推進事業	コロナ禍であっても安心して観光できる環境を整備するため、宿泊施設や文化観光施設、観光バス事業者が行う、感染症対策やコロナ禍に対応したビジネスモデルの多様化等を支援(上限300万円)する。	77,811,840	77,811,840	R4.1.1	R4.3.25	補助金交付件数 42件	観光関連事業者の感染防止対策等の取組の支援により、さらに安心して過ごせる観光地づくりを推進し、地域観光産業の回復に寄与した。	観光課
22	観光誘客推進事業	コロナ禍で落ち込んだ観光客を呼び戻すため、令和4年度に実施される岡山デスティニーキャンペーン(DC)等の大型誘客キャンペーンと連動したコロナに対応した新たな旅行商品の開発等を支援(上限200万円)する。	26,405,210	26,405,210	R4.1.1	R4.3.24	補助金交付件数 18件	旅行事業者等の市内の観光素材・サービスの開発等の新たな取組の支援により、観光誘客を推進し、地域観光産業の回復に寄与した。	観光課
23	修学旅行等キャンセル料負担事業	コロナ禍で急遽中止となった県外への修学旅行のキャンセル料を負担する。	12,253,657	12,253,657	R3.12.23	R4.3.31	小学校 59校分の修学旅行に対するキャンセル料を負担 中学校 19校分の修学旅行に対するキャンセル料を負担 高等学校 3校分の修学旅行に対するキャンセル料を負担 特別支援学校 実施せず。	修学旅行に伴うキャンセル料を公費により負担することにより、保護者の経済的負担を軽減することができた。	指導課
24	米販売農家次期作応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い外食産業を中心にコメ需要の減少等による米価下落の影響を受けた米販売農家の次期作経費(種苗代、肥料代)を支援する。 ・次期作応援補助金(種苗代、肥料代(1,500円/1a)の2/3相当1,000円/1a) 上限 20万円(200a)	114,098,138	114,098,138	R3.11.30	R4.3.29	市内に住所を有する米販売農家に対し、次の通り補助金を交付した。 ・交付件数 1,614件 ・交付金額 113,235,000円	米価下落の影響を受けた米販売農家に対して、米の作付けの経費の一部を支援することにより、次期作付けへの意欲を喚起することができた。	農林水産課
25	取組宣言飲食店応援事業	新型コロナウイルス感染症第6波への備えと、社会経済活動の回復に向けて、市内の新型コロナウイルス対策取組宣言飲食店の岡山県飲食店第三者認証取得を奨励する。	49,832,276	49,832,276	R3.12.21	R4.3.25	倉敷市の新型コロナウイルス対策取組宣言を行い、かつ、岡山県飲食店感染防止対策第三者認証を取得した市内の飲食店489店舗に対し、1店舗につき10万円奨励金を交付した。	飲食店の感染防止対策の促進を促すことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の回復に資することができた。	事業継続支援室
26	助産所等感染防止対策事業	産後ケアを行う施設での新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、感染防止用消耗品(手指消毒液等)を購入し、配布する。	1,001,000	501,000	R3.9.6	R3.9.24	産後ケア事業を委託した市内の助産所・医療機関に、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行いながら事業を継続するために必要となる物品を配布した。 ・足踏式手指消毒器 2台 ・プラスチックグローブ、フェイスシールド、消毒剤などの衛生用品	事業を委託する助産所・医療機関に感染防止対策を徹底していただくことにより、クラスターの発生を防止するとともに、産後間もない母子も安心して産後ケアを受けることができた。	健康づくり課
27	GIGAスクール構想に対応したパソコン等整備事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、濃厚接触者等の学習機会を確保するとともに、GIGAスクール構想の加速・強化を図り、新たな時代に相応しい教育を実現するため、児童・生徒1人1台PC端末を整備する。	97,039,800	97,039,800	R3.4.1	R4.3.31	GIGAスクール構想の「児童生徒1人1台端末整備」について、全体の2/3(2.6万台)は国庫補助、残り1/3(1.3万台)は市費整備とされ、市費負担分は5年リースで整備した。 ・Chromebook 10,098台	児童生徒用端末が同一のものに揃うことで、授業時の指導や運用管理も学校内で統一され、学校現場の負担を軽減することができた。	情報学習センター

【令和3年度】倉敷市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

No.	事業名	事業概要	総事業費(円)	交付金 充当額(円)	事業期間		事業の実績	事業の効果	担当課
					事業開始	事業完了			
28	買って応援!「made in くらしき」応援事業 (商談会実施)	コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を目的に、製造・販売元が市内である商品の流通拡大を図るため、市内製造業者と卸・小売り事業者のマッチング商談会を実施する。	10,999,723	10,999,723	R3.4.1	R4.3.31	販路開拓商談会実施日:令和3年10月21日(木) バイヤー数:17事業者、製造事業者数:43事業者 マッチング数:122件、商談成立数:26件(成立率21%)	大規模なマッチング商談会を実施。地域内経済純化を目指し、主に岡山県内の店舗等に取引のあるバイヤーに声掛けをした。結果、商談成立率が20%を超えるなど販路拡大につながった。	事業継続支援室
29	公共交通対策推進事業	コロナ禍で経営に大きな影響を受けている路線バス事業者に対して、効率的な経営に資する燃費性能の優れたバス車両への更新費を補助することで、運行経費の削減を図り、持続的な路線バスの運行を支援する。	48,000,000	48,000,000	R4.2.26	R4.11.21	市内で路線バス事業を行う路線バス事業者に対し、環境対応ノンステップバス導入費(3台分)の補助を実施した(補助率2/3)。	環境性能に優れたノンステップバスの導入費の一部を補助することで、大気汚染物質等の排出抑制による環境負荷の軽減が図られるとともに、路線バス事業者の経営持続化につながった。 加えて、車両のバリアフリー化により、福祉のまちづくりが推進された。	交通政策課
30	救急搬送体制確保事業	感染患者等の救急搬送時における救急隊員の感染防止を目的に、N95マスク等の感染防止用消耗品を購入する	14,723,900	14,723,900	R4.5.1	R5.2.22	高機能マスク(N95マスク):1000枚 感染防止衣上衣:7500着 感染防止衣下衣:7500着 呼吸回路除菌用フィルター:600個 喉頭鏡ブレード:10本	救急隊員の感染防止に寄与した。	消防総務課 警防課
31	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	学校での新型コロナウイルス感染症拡大防止を図り、学校教育活動を継続するため、手指消毒液等を購入する。	113,782,196	56,891,196	R4.4.1	R5.3.6	市立学校において使用する感染症対策物品の購入を行った。 アルコール、消毒液、サーキュレーター、空気清浄機、非接触体温計等	市立学校において、感染症の拡大防止に活用できた。	保健体育課